

公共施設調査、タウンモニター・eモニター調査の概要

1. 公共施設調査

■ 調査方法

- 調査方法：区内の公共施設（区役所・出張所・図書館）に調査票を設置し、板橋区の将来像について、ご意見・ご提案を自由記述方式で募集し、郵送により回収した。
- 調査期間：平成 15 年 10 月 10 日～11 月 30 日
- 調査の内容
 - ・ まちの姿
 - ・ 人のくらし
 - ・ しゅみ について、望ましい板橋区の将来像を自由記述方式で募集した。
 調査票には、区民意識意向調査の際と同様の参考資料（117 ページ）を添付した。

■ 回収結果

- 有効回収数・・・44 人

■ 調査結果の分類・整理方法

次ページに、以下の方法に基づき分類して整理した、3つのテーマ「まちの姿」「人のくらし」「しゅみ」ごとの、回答数と主な意見の概要を示す。

- ・ 区民意識意向調査 調査票（108・109 ページ参照）：問 1 「生活に関する満足度」で設定した項目をもとに、記述されている将来像を分類した。
- ・ 分類した意見の回答者数と意見数を集計した。
- ・ 各意見に記述されていた「どんなことに取り組むべきか」についての主な意見を整理した。

■ 調査結果

□ まちの姿

○ 将来の望ましい「まちの姿」項目別意見数集計結果

回答者数： 44

項目	将来の望ましい「まちの姿」	区全体	割合(%)
1	憩える公園や緑地があり、自然環境が整っている	13	29.5
49	身近なまちが快適で魅力のある生活空間である	10	22.7
46	身近な道路が安全である	9	20.5
3	まちなみや景観が美しい	8	18.2
47	自転車利用のマナーが守られている	8	18.2
45	電車やバスが便利に利用できる	5	11.4
2	空気や水がきれいで安心して生活できる	4	9.1
13	すべての人が生活しやすいよう、バリアフリーのまちづくりが進められている	4	9.1
16	魅力のある商店街が身近にある	4	9.1
44	防災意識が高い	3	6.8
4	ごみ出しのルール（分別・曜日・場所等）が守られている	2	4.5
25	地域社会にふれあいと交流がある	2	4.5
36	まちづくりや区の計画づくりへの参加機会が充実している	2	4.5
42	犯罪から守られている	2	4.5
43	地震の時、建物倒壊や火災の延焼等の不安が少ない	2	4.5
5	リサイクルが進んでいる	1	2.3
29	国際交流が進んでいる	1	2.3
40	板橋区が他の自治体に比べて誇れると感じる	1	2.3
41	大雨が降っても水害の不安が少ない	1	2.3
50	その他	6	13.6
合計		88	

○ 主な意見（取り組むべきこと）

- ・ 低層住宅地周辺のマンション開発について、景観や生活環境を守る条例などのルールづくり
- ・ 石神井川などを活用した湧水による水辺空間の魅力向上
- ・ ビルやマンションの屋上緑化による緑化推進
- ・ 環境学習やリサイクル活動の普及・推進
- ・ 農地における住宅化に伴い、一部、緑地として保全する取り組みの推進
- ・ 街路灯の整備、一方通行路などでのガードレール設置など身近な道路の安全性の向上
- ・ 駅周辺における駐輪場整備など放置自転車対策の一層の推進
- ・ 幹線道路沿道における大気汚染を低減するため、低公害車普及など取り組みの推進
- ・ 東武東上線、都営三田線をつなぐシャトルバスなどのバス路線の整備
- ・ 駅周辺や歩道空間における段差解消などバリアフリー化の推進
- ・ 区全域を対象とした歩道などでの歩行喫煙禁止の条例などによるルール化
- ・ 散策コースの魅力化の推進
- ・ 東武東上線の開かずの踏み切りへの対策（高架化、歩道橋の整備など）

□ 人のくらし

○ 将来の望ましい「人のくらし」項目別意見数集計結果

回答者数： 44

項目	将来の望ましい「人のくらし」	区全体	割合(%)
21	健康で人間性豊かな子どもが育っている	14	31.8
12	高齢者・障害者が生きがいを持って社会参加できる	8	18.2
9	高齢者のための福祉サービスが整っている	6	13.6
25	地域社会にふれあいと交流がある	6	13.6
19	すべての人にとって働きやすい環境が整っている	5	11.4
6	健康づくりに取り組みやすい	4	9.1
42	犯罪から守られている	4	9.1
13	すべての人が生活しやすいよう、バリアフリーのまちづくりが進められている	3	6.8
14	子育てしやすい環境が整っている	3	6.8
22	家庭・地域・学校が協力して子育てに取り組んでいる	3	6.8
23	生涯学習に取り組むやすい	3	6.8
36	まちづくりや区の計画づくりへの参加機会が充実している	3	6.8
16	魅力のある商店街が身近にある	2	4.5
24	スポーツに取り組むやすい	2	4.5
47	自転車利用のマナーが守られている	2	4.5
1	憩える公園や緑地があり、自然環境が整っている	1	2.3
7	休日・夜間も含め、安心して医療が受けられる	1	2.3
10	障害者のための福祉サービスが整っている	1	2.3
11	子どものための福祉サービスが整っている	1	2.3
17	地域の工業に活力がある	1	2.3
26	伝統芸能が受け継がれている	1	2.3
35	ボランティア活動がしやすい	1	2.3
37	区の職員の対応が良い	1	2.3
39	板橋区に愛着を感じる	1	2.3
43	地震の時、建物倒壊や火災の延焼等の不安が少ない	1	2.3
44	防災意識が高い	1	2.3
50	その他	5	11.4
	合計	84	

○ 主な意見（取り組むべきこと）

- ・ 小学校の総合学習などにおいて、地域住民がボランティアで参加する取り組みの推進
- ・ 区立小学校の平日放課後開放の推進
- ・ 子供の健全な成長のために、家庭でつくった朝食を毎日とる習慣を普及させる
- ・ 一人暮らしの高齢者の見守りなどを小規模な地域単位で行う取り組みの推進
- ・ 地域の交流を支援するコミュニティ施設の充実
- ・ 小学校の余裕教室を活用した生涯学習拠点、ボランティア活動拠点などの整備
- ・ 区民を区内で雇用できる職場環境の充実への取り組みの推進
- ・ 地場産業の振興、新しいもののづくりの奨励
- ・ シルバー人材、ファミリーサポートなど高齢者の活躍の場の拡大
- ・ 無料健康診断の継続などによる健康づくりの推進
- ・ 板橋セーフティーネットに代表される地域による防犯活動の強化・推進
- ・ 簡潔な生涯学習講座冊子による生涯学習活動の情報提供の推進
- ・ 社会保障負担や税金の使い方に対する情報提供と区民意識の改革

□ しくみ

○ 将来の望ましい「しくみ」項目別意見数集計結果

回答者数： 44

項目	将来の望ましい「しくみ」	区全体	割合(%)
36	まちづくりや区の計画づくりへの参加機会が充実している	15	34.1
33	区政に関する情報を容易に得ることができる	12	27.3
32	男女が平等に社会活動に参加することができる	6	13.6
25	地域社会にふれあいと交流がある	5	11.4
34	区政が身近だと感じる	3	6.8
35	ボランティア活動がしやすい	3	6.8
17	地域の工業に活力がある	2	4.5
1	憩える公園や緑地があり、自然環境が整っている	1	2.3
3	まちなみや景観が美しい	1	2.3
4	ごみ出しのルール（分別・曜日・場所等）が守られている	1	2.3
14	子育てしやすい環境が整っている	1	2.3
22	家庭・地域・学校が協力して子育てに取り組んでいる	1	2.3
37	区の職員の対応が良い	1	2.3
38	インターネットや電子メールなど情報通信技術が普及している	1	2.3
45	電車やバスが便利に利用できる	1	2.3
50	その他	8	18.2
	合計	62	

○ 主な意見（取り組むべきこと）

- ・ テーマごとのワークショップで、興味を持つ区民の意見を反映するしくみづくり
- ・ 地域ごとの公聴会や自由に意見を交わせる懇談会の開催
- ・ 懇談会やアンケートなどの結果に関する区政への反映内容を公表する取り組みの強化
- ・ 広報いたばしの地域版の作成
- ・ 男女平等の取り組みに関する啓発活動の一層の推進

2 . タウンモニター

■ 調査方法

- 調査対象：いたばしタウン・モニター 53 人、前いたばしタウン・モニター 51 人
合計 104 人
- 調査方法：郵送配布・郵送回収
- 調査期間：平成 15 年 10 月 31 日～11 月 14 日
- 調査の内容：平成 15 年度 区民意識意向調査と同様の調査票による（109 ページ参照）

■ 回収結果

- 有効回収数・・・：80 人（回収率 76.9%）

■ 調査結果

- 回答者の属性

性別

男性	女性	計
42	38	80

年代別

20代	30代	40代	50代	60代	70代～	計
0	4	9	15	27	25	80

出張所管内別

板 橋	熊 野	仲 宿	仲 町	富士見	大谷口	常盤台
8	4	3	4	2	3	4
桜 川	清 水	志村坂上	中 台	前 野	下赤塚	成 増
4	6	3	4	3	3	4
徳 丸	蓮 根	舟 渡	高島平	不 明	計	
6	6	1	10	2	80	

職業別

会社員 ・公務員	自営業 ・自由業	会社 役員	主婦	学生	アルバイト ・パート	無職	その他	計
6	12	3	20	0	7	29	3	80

世帯構成別

単身世帯	夫婦のみ	二世帯同居 (子と同居)	二世帯同居 (親と同居)	三世帯同居	その他	計
10	28	25	8	8	1	80

区内居住年数別

1年未満	5年未満	10年未満	20年未満	30年未満	30年以上	計
0	4	7	6	13	50	80

「広報いたばし」をご覧になりますか

はい	いいえ	計
79	1	80

携帯電話・パソコンの所有

両方所有	携帯電話のみ 所有	パソコンのみ 所有	両方所有して いない	計
34	14	16	16	80

自宅でのインターネット接続はしていますか

はい	いいえ	無回答	計
39	40	1	80

□ 調査結果

別途、調査結果報告による。

板橋区ホームページにおいて報告

<http://www.city.itabashi.tokyo.jp/kouhou/midika/tmonita/index.htm>

問合せ先：政策経営部広聴広報課広聴係

3. e モニター

■ 調査方法

- 調査対象：いたばし・e モニター 123 人
- 調査方法：インターネットを使ったアンケートシステム
- 調査期間：平成 15 年 10 月 31 日～11 月 16 日
- 調査の内容：平成 15 年度 区民意識意向調査と同様の内容による（109 ページ参照）

■ 回収結果

- 有効回収数・・・：86 人（回収率 69.9%）

■ 調査結果

- 回答者の属性

◇ 性別・年代別内訳

区 分	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
男 性	4	7	9	11	14	12	57
女 性	5	10	4	6	1	3	29
全 体	9	17	13	17	15	15	86
割 合	10.47%	19.77%	15.12%	19.77%	17.44%	17.44%	100.00%

◇ 職業別内訳

会社員・公務員	自営業・自由業	会社役員	主婦	学生
31	12	2	10	1
アルバイト・パート	無職	その他	計	
6	16	8	86	

◇ 家族人数別内訳

単身世帯	夫婦のみ	二世帯同居 子と同居	二世帯同居 親と同居	三世帯同居	その他	計
16	20	33	6	7	4	86

◇ お住まいの地区の出張所および居住年数別内訳

年数 出張所	1年未満	5年未満	10年未満	20年未満	30年未満	30年以上	板橋区外	計
板橋	1	2	1	1	3	1		9
熊野	1					3		4
仲宿					2	1		3
仲町	1					1		2
富士見				1				1
大谷口		2			1	2		5
常盤台					1	5		6
清水				1		1		2
志村坂上	1	1			1			3
中台		1			2	2		5
蓮根			1	2		1		4
舟渡						1		1
前野		1	1	3	3	1		9
桜川	1			1		4		6
下赤塚	1	2			1	1		5
成増		2	1		1	2		6
徳丸			1	2		1		4
高島平	1	1	1		4	2		9
板橋区外							2	2
合計	7	12	6	11	19	29	2	86

□ 調査結果

別途、調査結果報告による。

板橋区ホームページにおいて報告

<http://www.city.itabashi.tokyo.jp/kouhou/midika/emonita/index.htm>

問合せ先： 政策経営部広聴広報課広聴係

平成 15 年度板橋区区民意識意向調査

調査票

「板橋区区民意識意向調査」へのご協力をお願い

日ごろから、板橋区政にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、このたび板橋区では、区の将来ビジョンである「基本構想」とその実現に向けた「基本計画」の策定に、新たにとりかかります。

そこで、区民のみなさまが、区の将来像についてどのようにお考えなのか、また区政にどのような要望をお持ちなのかを把握するため、「板橋区区民意識意向調査」を行います。

社会経済の変化の中で今、国と地方の役割を見直す構造改革が進められ、地方自治体の自主性の向上がより一層求められています。区も厳しい財政状況の克服に向け、本年 5 月に「経営刷新会議」を発足させ、行財政改革の取り組みを強化し、持続的発展が可能となる財政構造をめざしています。

こうした中で、より多くの区民のみなさまとともに区の将来像を考えて参りたいと思います。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査にぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 15 年 10 月

板橋区長 石塚輝雄

《ご記入にあたって》

- 回答は、ボールペン、濃い鉛筆などで、この調査票に直接ご記入ください。
- 封筒のあて名のご本人又は、ご家族がお答えください。
- この調査は、区内にお住まいの満 20 歳以上の方 3,000 人を無作為に選ばせていただき、お送りしています。調査の結果は、基本構想策定のための基礎資料として統計的な分析にのみ使用し、個人の情報が公表されることはありません。
- 本調査の集計作業につきましては、パシフィックコンサルタンツ株式会社に委託しております。
- ご記入が終わりましたら、恐縮ですが記入もれなどがないかお確かめのうえ、この調査票を同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、平成 15 年 10 月 31 日（金）までにご投函ください。

<お問合せ先>

板橋区政策経営部政策企画課計画担当 宮川・^{さわらぎ}榎木

TEL : 03-3579-2013

FAX : 03-3579-4211

板橋区での生活に関する満足度についておうかがいします

問1 次のそれぞれの項目について、「現在の生活に関する満足度」の当てはまる番号に1つつつ○印をつけてください。

分野	項目	満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	不満
	【 記入例 】.....	1	2	3	4	5
環境	1 憩える公園や緑地があり、自然環境が整っている	1	2	3	4	5
	2 空気や水がきれいで安心して生活できる	1	2	3	4	5
	3 まちなみや景観が美しい	1	2	3	4	5
	4 ごみ出しのルール(分別・曜日・場所等)が守られている	1	2	3	4	5
	5 リサイクルが進んでいる	1	2	3	4	5
健康・福祉	6 健康づくりに取り組みやすい	1	2	3	4	5
	7 休日・夜間も含め、安心して医療が受けられる	1	2	3	4	5
	8 衛生上の不安なく食品が入手できる	1	2	3	4	5
	9 高齢者のための福祉サービスが整っている	1	2	3	4	5
	10 障害者のための福祉サービスが整っている	1	2	3	4	5
	11 子どものための福祉サービスが整っている	1	2	3	4	5
	12 高齢者・障害者が生きがいを持って社会参加できる	1	2	3	4	5
	13 すべての人が生活しやすいよう、バリアフリーのまちづくりが進められている	1	2	3	4	5
産業・消費生活	14 子育てしやすい環境が整っている	1	2	3	4	5
	15 時代の変化に即応した製品やサービスがある	1	2	3	4	5
	16 魅力のある商店街が身近にある	1	2	3	4	5
	17 地域の工業に活力がある	1	2	3	4	5
	18 農地が保全され、活用されている	1	2	3	4	5
	19 すべての人にとって働きやすい環境が整っている	1	2	3	4	5
教育・文化・交流・男女平等	20 消費生活におけるトラブルが少ない	1	2	3	4	5
	21 健康で人間性豊かな子どもが育っている	1	2	3	4	5
	22 家庭・地域・学校が協力して子育てに取り組んでいる	1	2	3	4	5
	23 生涯学習に取り組むやすい	1	2	3	4	5
	24 スポーツに取り組むやすい	1	2	3	4	5
	25 地域社会にふれあいと交流がある	1	2	3	4	5
	26 伝統芸能が受け継がれている	1	2	3	4	5
	27 歴史的文化財が保存・活用されている	1	2	3	4	5
	28 芸術文化に親しみやすい	1	2	3	4	5
	29 国際交流が進んでいる	1	2	3	4	5
	30 平和に関する意識が高い	1	2	3	4	5
	31 家事・育児・介護を男女が協力して行っている	1	2	3	4	5
32 男女が平等に社会活動に参加することができる	1	2	3	4	5	

分野	項目	満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	不満
公 関 ・ 参 加 ・ 行 政 経 営	3 3 区政に関する情報を容易に得ることができる	1	2	3	4	5
	3 4 区政が身近だと感じる	1	2	3	4	5
	3 5 ボランティア活動がしやすい	1	2	3	4	5
	3 6 まちづくりや区の計画づくりへの参加機会が充実している	1	2	3	4	5
	3 7 区の職員の対応が良い	1	2	3	4	5
	3 8 インターネットや電子メールなど情報通信技術が普及している	1	2	3	4	5
	3 9 板橋区に愛着を感じる	1	2	3	4	5
	4 0 板橋区が他の自治体に比べて誇れると感じる	1	2	3	4	5
防 災 ・ ま ち づ っ く り ・ 住 宅	4 1 大雨が降っても水害の不安が少ない	1	2	3	4	5
	4 2 犯罪から守られている	1	2	3	4	5
	4 3 地震の時、建物倒壊や火災の延焼等の不安が少ない	1	2	3	4	5
	4 4 防災意識が高い	1	2	3	4	5
	4 5 電車やバスが便利に利用できる	1	2	3	4	5
	4 6 身近な道路が安全である	1	2	3	4	5
	4 7 自転車利用のマナーが守られている	1	2	3	4	5
	4 8 住居の広さが十分である	1	2	3	4	5
	4 9 身近なまちが快適で魅力のある生活空間である	1	2	3	4	5

問2 次の各項目について、当てはまる番号に○印をつけてください。

板橋区はあなたにとって、どの程度住みやすいですか。（○印は1つだけ）

- 1 住みやすい 2 まあまあ住みやすい 3 どちらとも言えない
4 あまり住みやすくない 5 住みにくい

あなたは今後も板橋区に住み続けたいとお考えですか。（○印は1つだけ）

- 1 今後も住み続けたい 2 区外に移り住みたい

板橋区が取り組むべき重点施策の分野についておうかがいします

問3 今後、区が重点的に力を入れるべきだと思う施策の分野をおうかがいします。

合計が100点になるように、各分野の重要度に応じて点数をおつけください。

なお、各分野は、問1で伺った分野です。

環境	健康・福祉	産業・消費生活	教育・文化・交流・男女平等	公開・参加・行政経営	防災・まちづくり・住宅	合計
点	点	点	点	点	点	100点

<< 合計して100点になるよう、重要度に応じて、点数を配分してください。 >>

板橋区の将来像についておうかがいします

* 「将来」とは、今から20年後までの間を指すこととします。

ここでは、望ましい板橋区の将来像について、「まちの姿」「人の暮らし」「しくみ」の3つの項目に分けて、ご意見をおうかがいします。

また、おうかがいする3つの項目について、参考資料を同封いたしました。参考資料には、項目ごとに、近年の板橋区の状況や取り組みの一部と、人口や財政といった板橋区がおかれている状況を紹介しています。

参考資料を参照のうえ、ご回答いただければ幸いです。

問4 板橋区の将来の望ましい「まちの姿」について以下の～の質問にお答えください。

「まちの姿」に関連するテーマ：

土地利用（土地の使い方）、景観・まちなみ、環境、交通 など

【まちづくり】

将来の板橋区を考え、より良いまちづくりをすすめるために重要だと思うものに○をつけてください。（○印は3つまで）

- 1 個性豊かな商業拠点をつくり、にぎわいのあるまちづくりをめざす
- 2 宅地の切り売りを制限し、ゆとりある住宅地の形成をめざす
- 3 住宅と商店や工場、事務所などが共存したまちをつくる
- 4 住宅地と工場や倉庫などの工業地域を区分し、産業の誘致など活力ある産業環境をつくる
- 5 道路や鉄道・バス路線を整備し、交通の便がよいまちをつくる
- 6 災害時に備え、避難場所や避難のための安全な道路をつくる
- 7 まちのみどりを増やし、良好な都市環境をつくる
- 8 建物の高さや色彩などの景観に配慮し、魅力あるまち並みをつくる
- 9 高齢者や障害者も安全で快適に住み続けられるような住宅、住環境を整備する。
- 10 その他（ ）

【環境】

板橋区の環境をよくするうえで、区はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。（○印は3つまで）

- 1 区内の幹線道路の渋滞緩和
- 2 低公害車導入の普及・啓発
- 3 資源ごみの分別など、ごみの出し方の指導・啓発
- 4 緑地や農地の保全
- 5 屋上緑化への助成制度の充実
- 6 自然エネルギー活用の普及・啓発
- 7 エコポリスセンターなどを中心とした環境教育・環境啓発活動の充実
- 8 工場や事業場の公害防止対策の充実
- 9 土壌汚染や化学物質対策の充実
- 10 川や湧き水などおいしい水のある水辺の保全・創造
- 11 その他（ ）

【まちの姿の将来についての自由意見】

・ でお答えいただいたご意見を踏まえ、お住まいの地域の「まちの姿」は、将来、どうなっていればよいとお考えでしょうか。また、「まちの姿」が、将来、望ましいものとなるために、これから区と、区民のみなさんは、「どんなことに取り組むべき」でしょうか。ご意見を、お聞かせください。

問5 板橋区の将来の望ましい「人の暮らし」について以下の ~ の質問にお答えください。

「人の暮らし」に関連するテーマ：

少子・高齢社会、区民の価値観の多様化を背景とした

健康・福祉、文化・スポーツ、安全・安心、教育、仕事 など

【子育て環境】

少子化が進む中で、子どもを持ちたい人が安心して子どもを産み、育てることができる社会をつくっていくことが求められています。子育て支援のため、区は、どのような施策に力を入れるべきだと思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。（○印は2つまで）

- 1 児童手当・乳幼児医療費助成等、補助の充実
- 2 低年齢児保育の拡充など保育サービスの充実
- 3 駅周辺への保育施設の設置
- 4 保育園等での育児相談事業の充実
- 5 保育ボランティアの育成や子育てグループ活動の支援
- 6 保育園・学童保育所・児童館の施設の充実
- 7 在宅勤務や育児休業制度など就業環境の充実
- 8 その他 （

）

【学校教育】

区立小・中学校での教育について、重要と思うものはどんなことでしょうか。あてはまる番号に○をつけてください。（○印は3つまで）

- 1 学習の量を見直した、ゆとりのある学習
- 2 理解度に応じた学力不足を補う学習
- 3 知識だけではなく、実験や体験による学習
- 4 学校の先生だけではなく、地域の人やいろいろな技術をもった人が参加する授業
- 5 ークラスの人数を少なくした少人数の学級編成
- 6 習熟度別や学習テーマなどによる少人数教育
- 7 一学年のクラスが複数あり、クラス間の競い合いや、多くの友達関係が作れる学校の規模
- 8 学習環境の向上に向けた学校施設の充実
- 9 学校を自由に選べる学校選択制の拡充
- 10 子ども・親・地域による学校評価
- 11 その他（ ）

【産業振興】

板橋区の産業振興として、どのような施策に力を入れるべきだと思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。（○印は2つまで）

- 1 身近な商店街のにぎわいを生む商業の振興
- 2 大型店を核とした商業地区の整備
- 3 工場や研究所の誘致による工業の振興
- 4 新しい産業の育成（ベンチャー企業 の育成やインターネットを使った在宅などでの業務の支援など）
- 5 コミュニティ・ビジネス の育成
- 6 その他（ ）

ベンチャー企業：専門技術等を駆使して新事業を起こす企業のこと。

コミュニティ・ビジネス：空き店舗対策・高齢者への配食サービスといった行政ではカバーしきれないサービスの提供など、地域の課題を解決するための地域に密着したビジネスのこと。

【高齢社会】

高齢化が進む中で、区は、どのような施策に力を入れるべきだと思いますか。あてはまる番号に、○をつけてください。（○印は2つまで）

- 1 高齢者の知識と経験を活かした働く場の充実
- 2 高齢者のサークル活動、生涯学習など余暇活動の充実
- 3 高齢者の健康診断をはじめとする保健施策の充実
- 4 寝たきり高齢者やひとり暮らしの高齢者への在宅サービスの充実
- 5 高齢者サービスセンター・特別養護老人ホームなどの施設の充実
- 6 高齢者のための住宅対策の充実
- 7 道路・公共施設のバリアフリー化など高齢者や障害者等が利用しやすい環境の整備
- 8 その他（ ）

あなたは老後の生活を、どのように過ごすことが望ましいとお考えですか。あてはまる番号に○をつけてください。（○印は1つだけ）

- 1 働ける間は仕事を続けたい
- 2 趣味など自分の好きなことをしたい
- 3 社会に積極的に参加してボランティア活動などをしたい
- 4 その他（ ）

【人のくらしの将来についての自由意見】

～ でお答えいただいたご意見を踏まえ、将来の「くらし」は、どうなっていればよいとお考えでしょうか。また、「くらし」が、将来、望ましいものとなるために、これから区と、区民のみなさんは、「どんなことに取り組むべき」でしょうか。ご意見を、お聞かせください。

問6 板橋区がまちづくりを進めるための将来の望ましい「しくみ」について以下の ～ の質問にお答えください。

「しくみ」に関連するテーマ：
区政の進め方、区と区民との協働、区民参加、男女平等 など

協働：相互の立場や特性を認めて、共通する課題の解決や、社会的目的の実現に向け、協力すること

【まちづくりへの関心】

あなたは、板橋区のまちづくりにどのくらい関心がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。（○印は1つだけ）

- | | |
|------------|-------------|
| 1 大いに関心がある | 2 関心がある |
| 3 あまり関心がない | 4 まったく関心がない |

【区民意見の反映】

あなたは板橋区のまちづくりについて、区民の意見が十分に反映されていると思われますか。あてはまる番号に○をつけてください。（○印は1つだけ）

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 十分に反映されている | 2 まあまあ反映されている |
| 3 あまり反映されていない | 4 まったく反映されていない |

【区民参加】

あなたは、区政に意見を反映させる機会があれば、参加したいと思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。（○印は1つだけ）

- | | |
|--------------|------------------|
| 1 積極的に参加したい | 2 関心のあるものには参加したい |
| 3 あまり参加したくない | 4 参加したくない |

【区と区民との協働】

区と区民が、協働してまちづくりを進めていくために、どのような取り組みを進めるべきだとお考えですか。あてはまる番号に○をつけてください。（○印は2つまで）

- 1 地域の町会・自治会活動の活性化
- 2 N P O ・ボランティアなど、自主的な活動の活性化
- 3 情報公開の推進
- 4 協働推進のしくみ・ルールづくり（条例の制定など）
- 5 広聴活動の充実（懇談会の開催など）
- 6 広報活動の充実（「広報いたばし」・インターネットホームページなど）
- 7 その他（ ）

N P O : 民間非営利の立場で独自の社会目的を掲げ、福祉や環境保全などの活動をしている組織のこと。
組織はボランティアのみでなく、専従の有給スタッフを中心に運営を行っている場合もある。組織が法人格を取得するとN P O 法人と呼ばれる。

【コミュニティ】

地域活動で今後、重要と思うものはどんなことでしょうか。あてはまる番号に○をつけてください。（○印は3つまで）

- 1 現在の町会や自治会の活動の充実
- 2 趣味やスポーツなどを中心としたサークル活動
- 3 近隣の人々で取り組む防犯活動
- 4 介護や子育てなどのボランティア活動
- 5 地域の共通問題を研究したり、解決に向けた取り組みを行う活動
- 6 地域の人々が知り合い、交流を広げる季節行事
- 7 地域の公園や歩道の清掃などの美化活動
- 8 地域の集会施設などの自主的管理運営
- 9 その他（ ）

【しくみの将来についての自由意見】

～ でお答えいただいたご意見を踏まえ、まちづくりを進めるための望ましい「しくみ」は、将来、どうなっていればよいとお考えでしょうか。また、そうした「しくみ」が、将来、望ましいものとなるために、これから区と、区民のみなさんは、「どんなことに取り組むべき」でしょうか。ご意見を、お聞かせください。

あなたご自身のことについておうかがいします

問7 あなたご自身のことについておうかがいします。当てはまる番号に○をつけてください。

あなたの性別をお知らせください。（○印は1つだけ）

- ☐ 1 男性 ☐ 2 女性

あなたの年代をお知らせください。（○印は1つだけ）

- | | | | | | |
|---|-----|---|-----|---|-------|
| 1 | 20代 | 2 | 30代 | 3 | 40代 |
| 4 | 50代 | 5 | 60代 | 6 | 70代以上 |

あなたは板橋区のどの出張所管内にお住まいですか。（○印は1つだけ）

- | | | | | | | | | | |
|----|--------------------|----|-----|----|-----|----|----|----|------|
| 1 | 板橋 | 2 | 熊野 | 3 | 仲宿 | 4 | 仲町 | 5 | 富士見 |
| 6 | 大谷口 | 7 | 常盤台 | 8 | 桜川 | 9 | 清水 | 10 | 志村坂上 |
| 11 | 中台 | 12 | 前野 | 13 | 下赤塚 | 14 | 成増 | 15 | 徳丸 |
| 16 | 蓮根 | 17 | 舟渡 | 18 | 高島平 | | | | |
| 19 | わからない(町名をお書きください)→ | | | | | | | | |

